



2020 年 11 月 30 日

「継承ジャパン投資事業有限責任組合」の設立について ～「TSUBASAアライアンス」連携施策～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2020 年 11 月 30 日（月）、「TSUBASAアライアンス」※¹に参加する第四銀行（頭取 並木 富士雄）、中国銀行（頭取 加藤 貞則）、東邦銀行（頭取 佐藤 稔）、および独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長 豊永 厚志、以下、「中小機構」）、LBPI株式会社（代表取締役 町田 一郎・牛越 直）※²と共同で「継承ジャパン投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）を設立しました。

本ファンドは、中小機構が募集・選定した令和2年度補正予算「中小企業経営力強化支援ファンド出資事業」の対象ファンドとなっており、新型コロナウイルスの影響により経営環境が悪化している中小企業への事業承継・再構築に向けた投資及びハズオン支援をつうじて、投資先企業の価値向上を目指します。

なお、投資先企業の発掘や事業承継候補先の選定などに関しては「TSUBASAアライアンス」の広域ネットワークを最大限活用してまいります。

当行は、本ファンドへの出資をつうじて地域の中小企業が抱える事業承継の課題解決に貢献していくとともに、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

＜本ファンドの概要＞

名 称	継承ジャパン投資事業有限責任組合
設 立 日	2020 年 11 月 30 日（月）
フ ァ ン ド 総 額	4,000 百万円（予定）
設立時ファンド金額	3,550 百万円（うち当行出資額 100 百万円）
有 限 責 任 組 合 員	千葉銀行、第四銀行、中国銀行、東邦銀行、独立行政法人中小企業基盤整備機構
無 限 責 任 組 合 員	LBPI株式会社
存 続 期 間	10 年間

※1 千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行が参加する地銀広域連携の枠組み。2020 年 12 月 11 日付で群馬銀行が参加予定。

※2 アドバイザリー業務や投資ファンドの管理・運用などを手がけるロングブラックパートナーズ株式会社（代表取締役 牛越 直）の 100%出資子会社。

以 上

<スキーム図>

